

2025年6月25日
株式会社日本政策金融公庫

信用保証に関する金融機関アンケート調査結果の概要 (2025年度上期調査)

定例調査

中小企業金融の動向を把握し、信用補完制度の円滑な運営に資するため、以下の各項目について調査を実施

【中小企業向け貸出】

○中小企業向け貸出D.I.は、2.9と横ばい、5期連続でプラス。
次期見込みは2.7と横ばい。

【信用保証付貸出】

○信用保証付貸出D.I.は、▲1.7と4期連続でマイナスとなったものの、マイナス幅は縮小。
次期見込みは▲0.5とマイナス幅が更に縮小。

【信用保証付貸出における条件変更】

○条件変更D.I.は、14.0と横ばい、11期連続でプラス。
次期見込みは13.9と横ばい。

【金融機関から信用保証協会への代位弁済請求】

○代位弁済D.I.は、16.5と低下したものの、12期連続でプラス。
次期見込みは16.1と横ばい。

特別調査

信用保証制度の利用状況について調査を実施

【保証付き融資の利用経緯、提案状況等】

○保証付き融資の利用経緯については、「金融機関から提案するケースが多い」と「金融機関から提案するケースがやや多い」を合わせて85.4%となっている。

○保証付き融資の提案状況(「自治体の制度融資を積極的に活用するケース」と「プロパー融資が困難なケース」との比較)については、「制度融資を活用するケースが多い」と「制度融資を活用するケースがやや多い」を合わせて50.8%となっている。

○保証付き融資を提案する可能性が高いケースについては、「創業先からの申込(業歴が浅い先を含む)」(82.3%)が最も多く、次いで「小規模事業者からの申込」(72.3%)、「業況不芳先からの申込」(69.6%)となっている。

○プロパー融資を行っている先へ保証付き融資を提案する可能性が高いケースについては、「自治体の制度融資の活用」が81.5%と最も多くなっている。

＜お問い合わせ先＞

株式会社日本政策金融公庫 中小企業事業本部 保険企画部 保険情報室 保険分析グループ (担当：城所、大羽、森田)

TEL: 03-3270-2384 FAX: 03-3242-0033

＜調査の要領＞

調査時点	2025年4月
調査方法	郵送またはWeb（電子帳票のダウンロード）による記名式アンケート調査
調査対象	275の金融機関（都市銀行5、地方銀行61、第二地方銀行36、信用金庫138、信用組合35） （信用金庫および信用組合については各々一定額以上の保証債務残高を有する金融機関）
回答数	261の金融機関（都市銀行5、地方銀行58、第二地方銀行32、信用金庫134、信用組合32）
回答率	94.9%

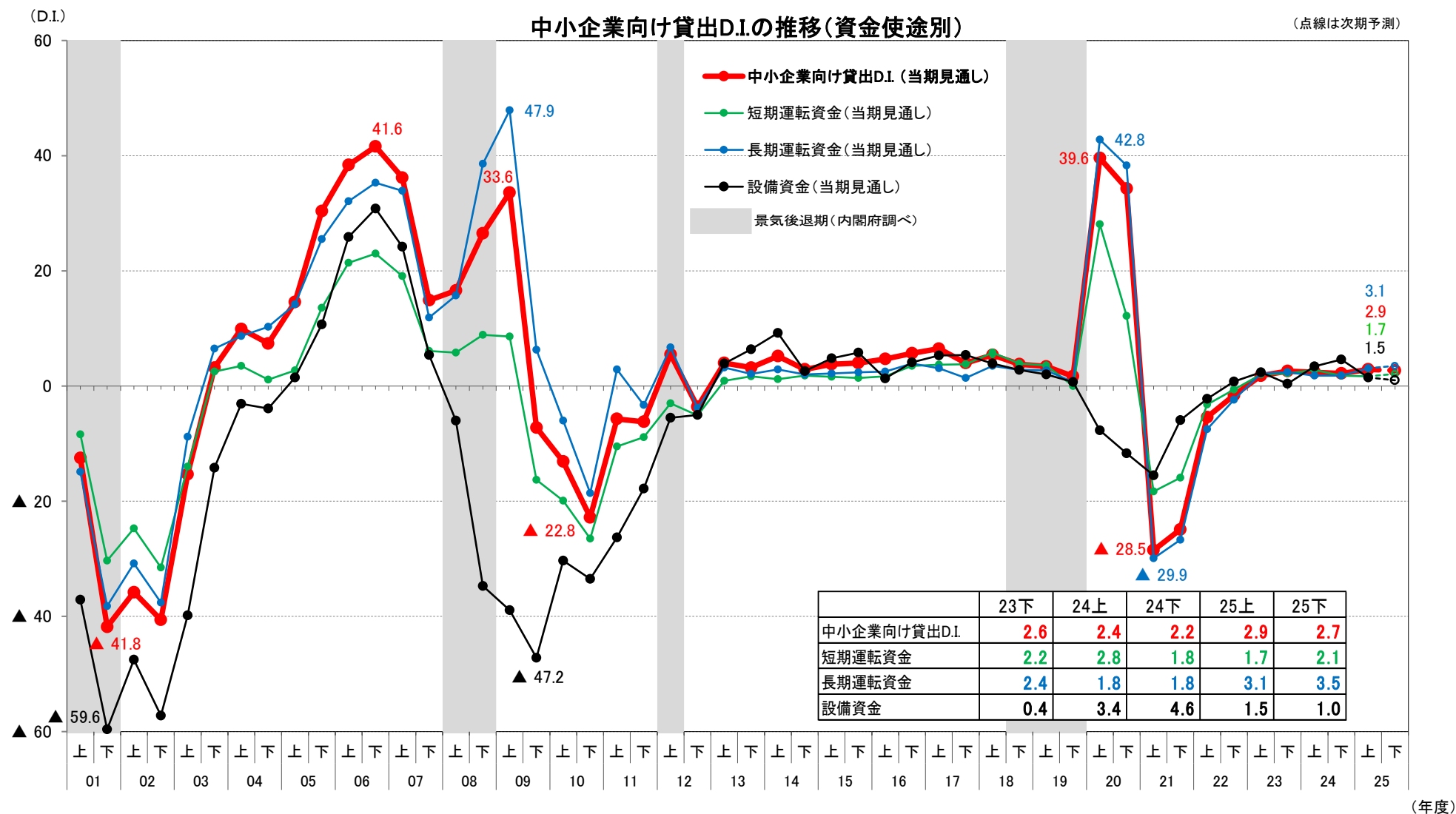
（注）D.I.＝（「増加」と回答した金融機関の割合＋0.5×「やや増加」と回答した金融機関の割合）－（「減少」と回答した金融機関の割合＋0.5×「やや減少」と回答した金融機関の割合）。前年同期比での増減見通し。

（注）各地域別の集計は、都市銀行の回答は含まず、以下の都道府県に本店を構える金融機関の回答を集計したもの。

東北・北海道【38/38】： 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東甲信越【85/88】： 新潟、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
東海・北陸【48/50】： 静岡、愛知、岐阜、三重、富山、石川、福井
近畿【34/37】： 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国【18/20】： 鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国【15/15】： 香川、徳島、高知、愛媛
九州・沖縄【23/27】： 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
（注）【 】内の数字は、回答金融機関数／調査対象機関数。

1. 中小企業向け貸出の動向について

- ・中小企業向け貸出D.I.は、横ばい、5期連続でプラスとなった。次期は横ばいの見込み。
- ・資金使途別にみると、短期運転資金は横ばい、長期運転資金はやや上昇、設備資金はやや低下。

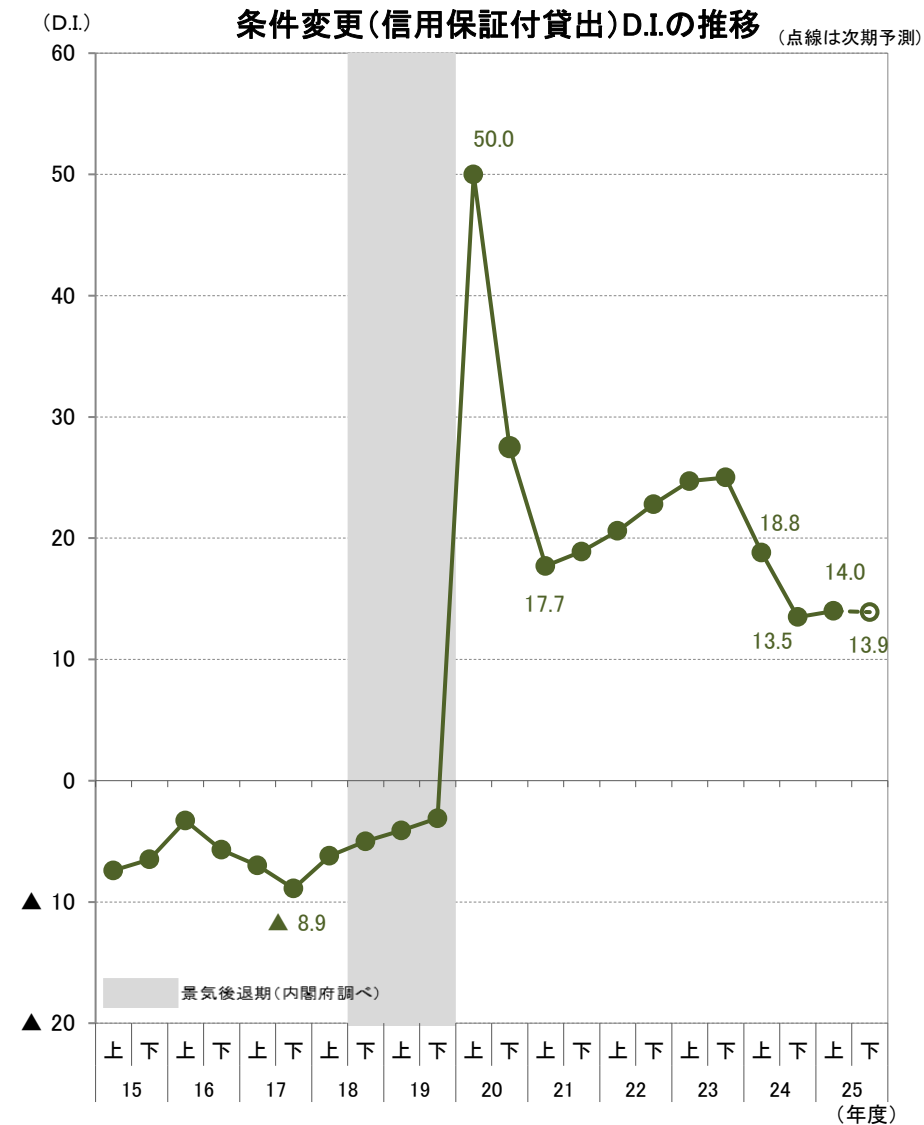
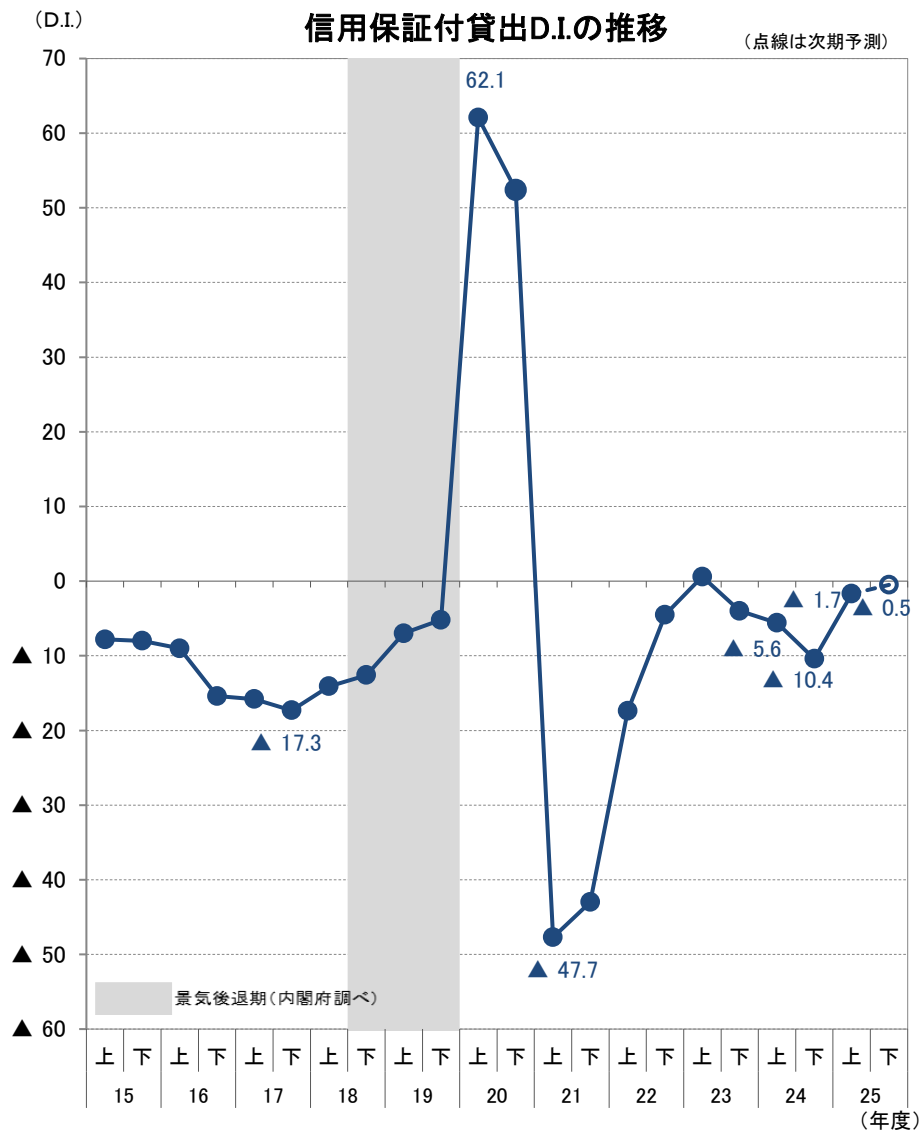


(注1) 2007年度下期以前の調査については、サンプリング方法が現在と異なるため、時系列の比較には留意が必要である。

(注2) 2012年度上期以前の調査に係るD.I.の算出については、「増加」と回答した金融機関の割合から「減少」と回答した金融機関の割合を引いて算出しているため、時系列の比較には留意が必要である。

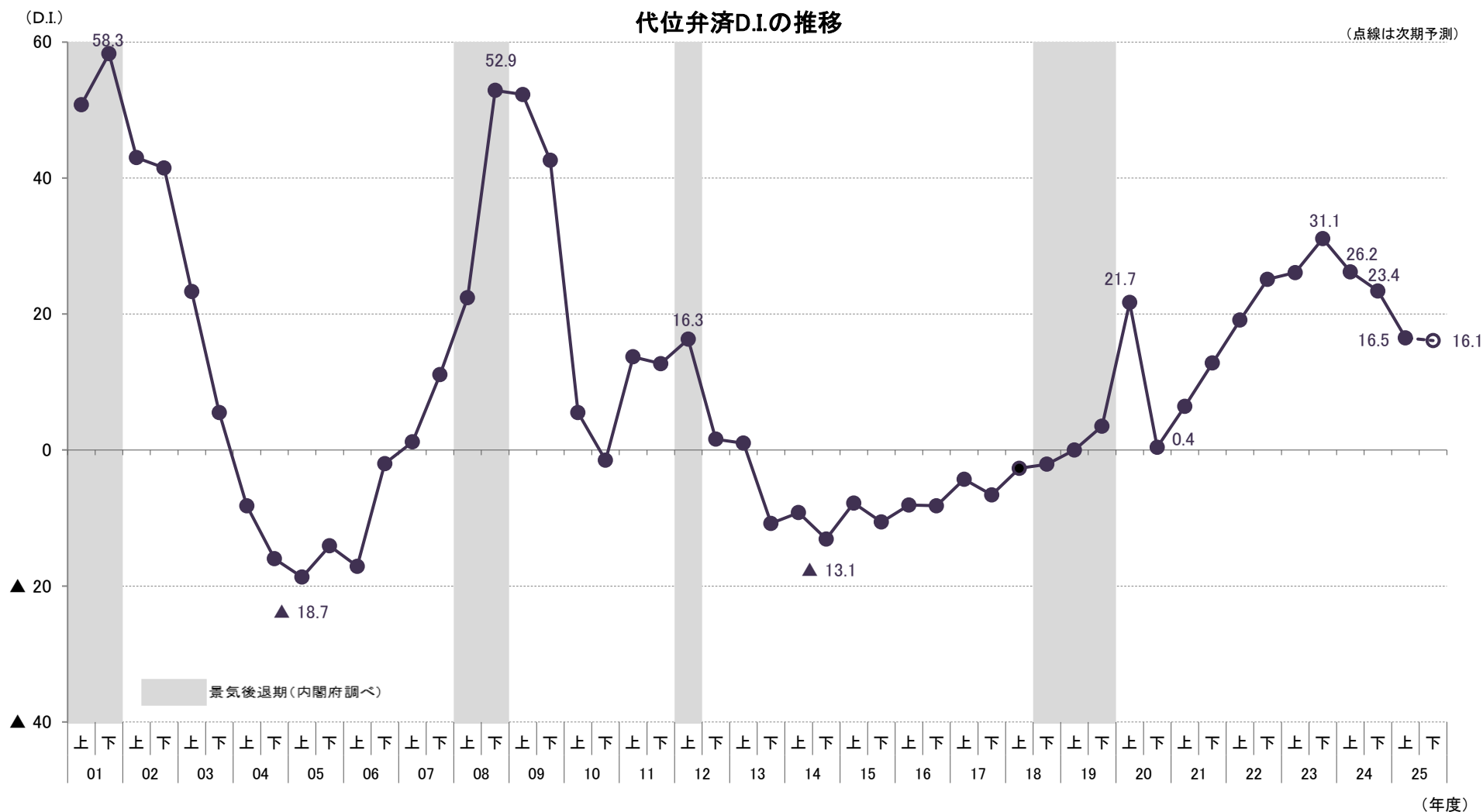
2. 信用保証付貸出の動向について

- ・信用保証付貸出D.I.は、4期連続でマイナスとなったものの、マイナス幅は縮小。次期は更に縮小する見込み。
- ・信用保証付貸出における条件変更D.I.は、横ばい、11期連続でプラスとなった。次期は横ばいの見込み。



3. 代位弁済の動向について

・代位弁済D.I.は、低下したものの、12期連続でプラスとなった。次期は横ばいの見込み。



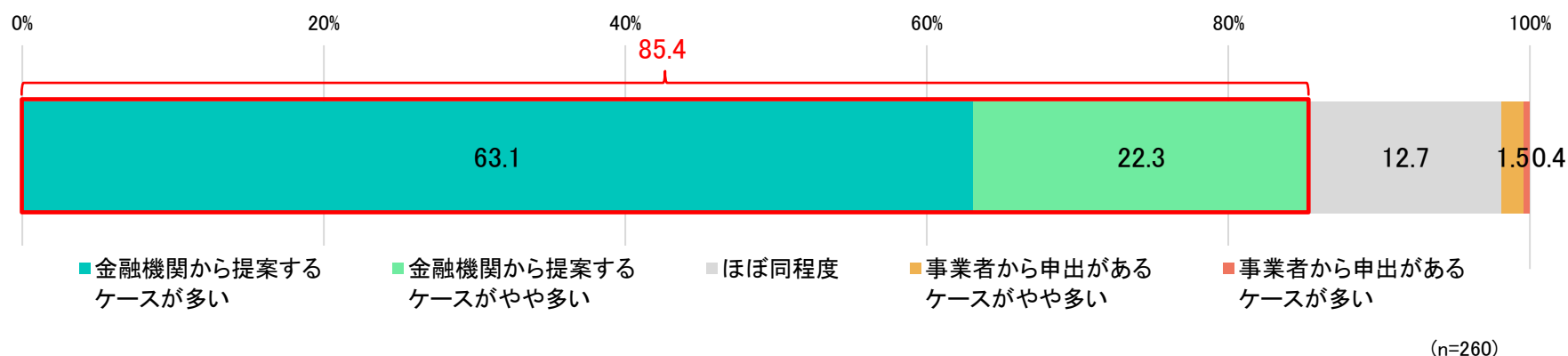
(注1) 2007年度下期以前の調査については、サンプリング方法が現在と異なるため、時系列の比較には留意が必要である。

(注2) 2012年度上期以前の調査に係るD.I.の算出については、「増加」と回答した金融機関の割合から「減少」と回答した金融機関の割合を引いて算出しているため、時系列の比較には留意が必要である。

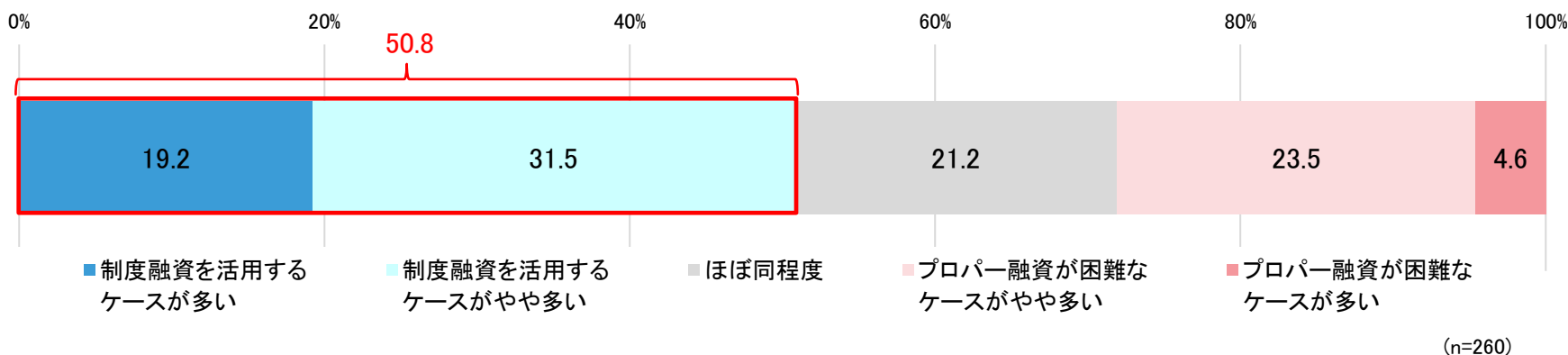
1. 保証付き融資の利用経緯等

- ・保証付き融資の利用経緯については、「金融機関から提案するケースが多い」と「金融機関から提案するケースがやや多い」を合わせて85.4%となっている。
- ・保証付き融資の提案状況（「自治体の制度融資を積極的に活用するケース」と「プロパー融資が困難なケース」との比較）については、「制度融資を活用するケースが多い」と「制度融資を活用するケースがやや多い」を合わせて50.8%となっている。

(1) 保証付き融資の利用経緯



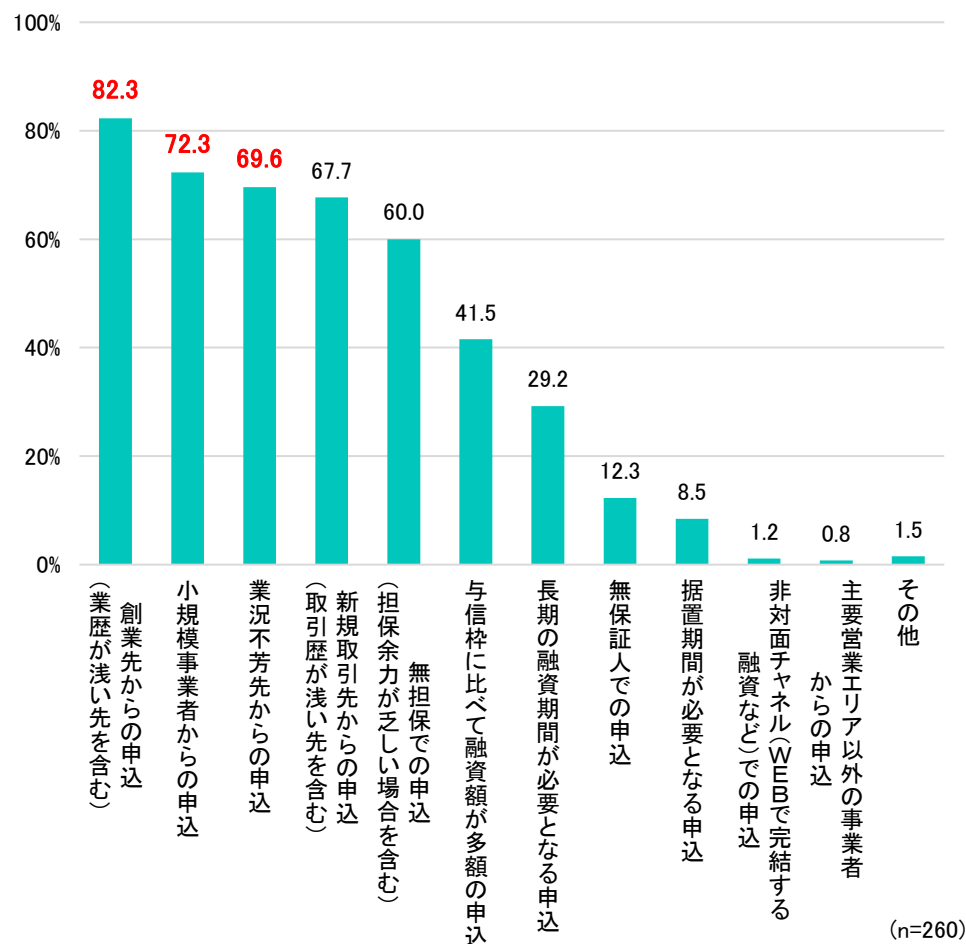
(2) 保証付き融資の提案状況（「自治体の制度融資を積極的に活用するケース」と「プロパー融資が困難なケース」との比較）



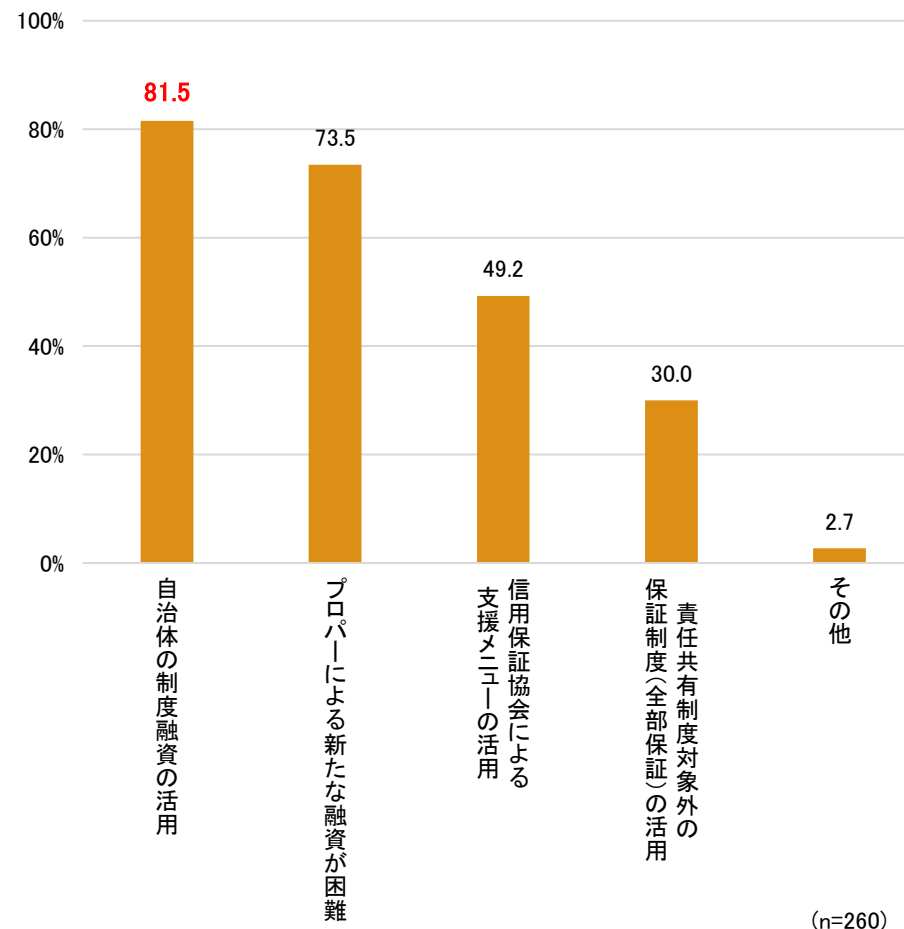
2. 保証付き融資を提案する可能性が高いケース

- ・保証付き融資を提案する可能性が高いケースについては、「創業先からの申込（業歴が浅い先を含む）」（82.3%）が最も多く、次いで「小規模事業者からの申込」（72.3%）、「業況不芳先からの申込」（69.6%）となっている。
- ・プロパー融資を行っている先へ保証付き融資を提案する可能性が高いケースについては、「自治体の制度融資の活用」が81.5%と最も多くなっている。

(1) 保証付き融資を提案する可能性が高いケース



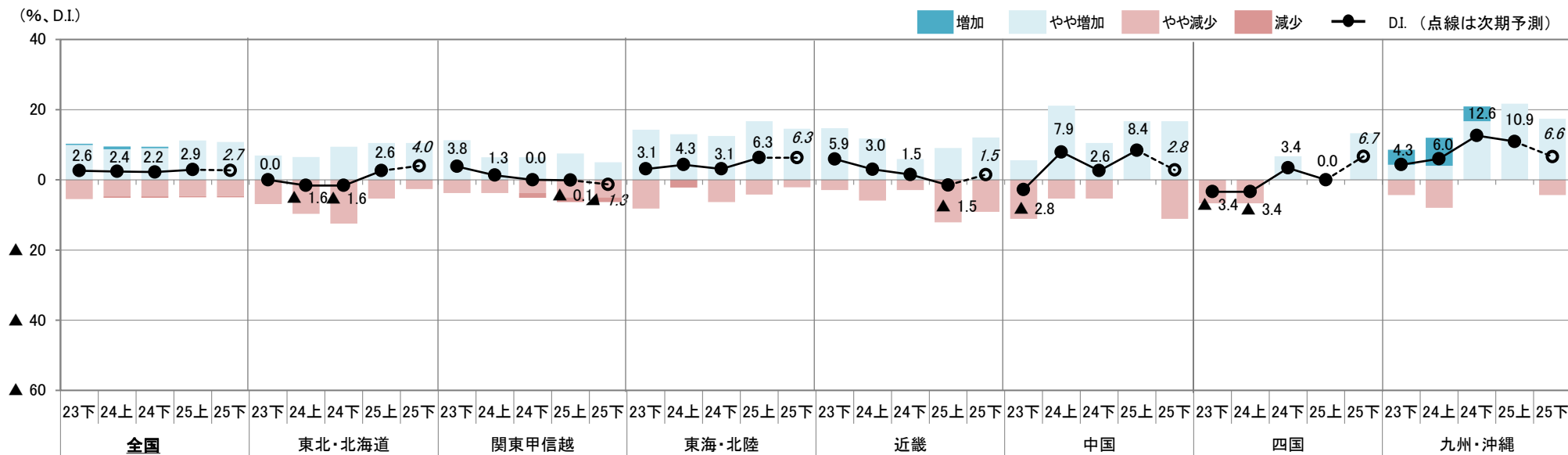
(2) プロパー融資先へ保証付き融資を提案する可能性が高いケース



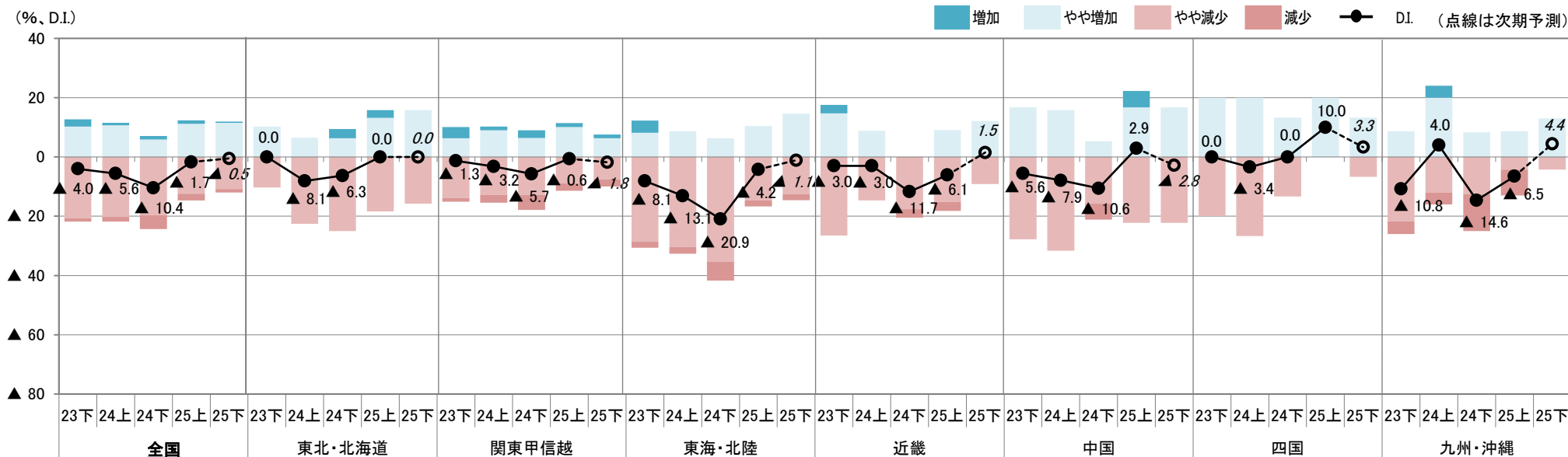
(注) (1) (2)は複数回答(いくつでも回答可)のため、合計は100%を超える。

参考編

1. 中小企業向け貸出D.I.の推移【地域別】

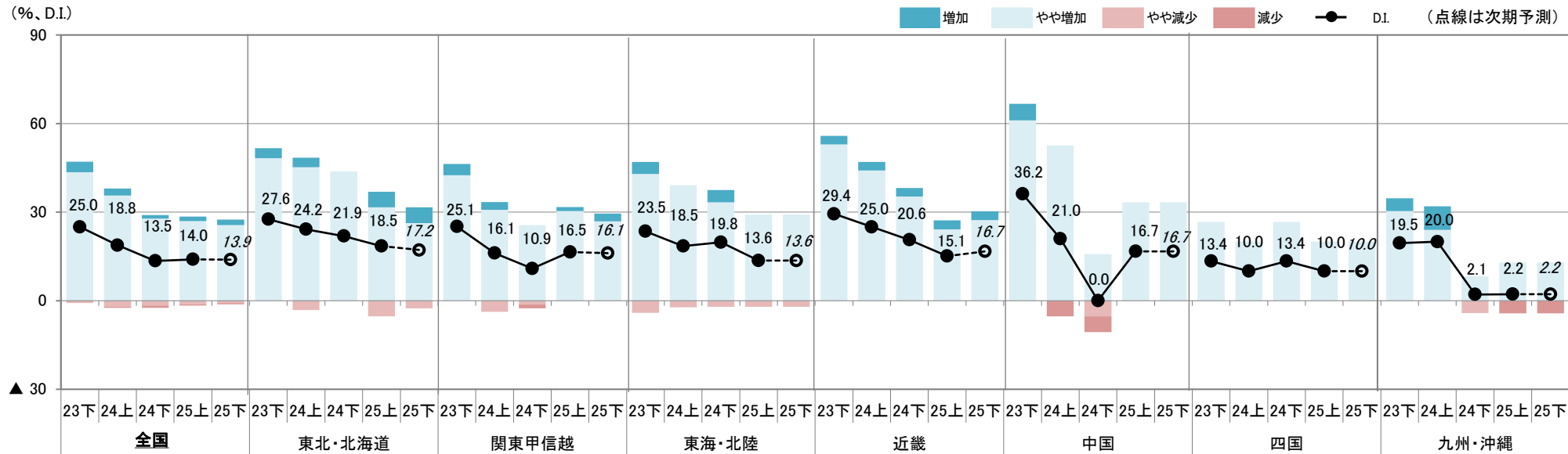


2. 信用保証付貸出D.I.の推移【地域別】

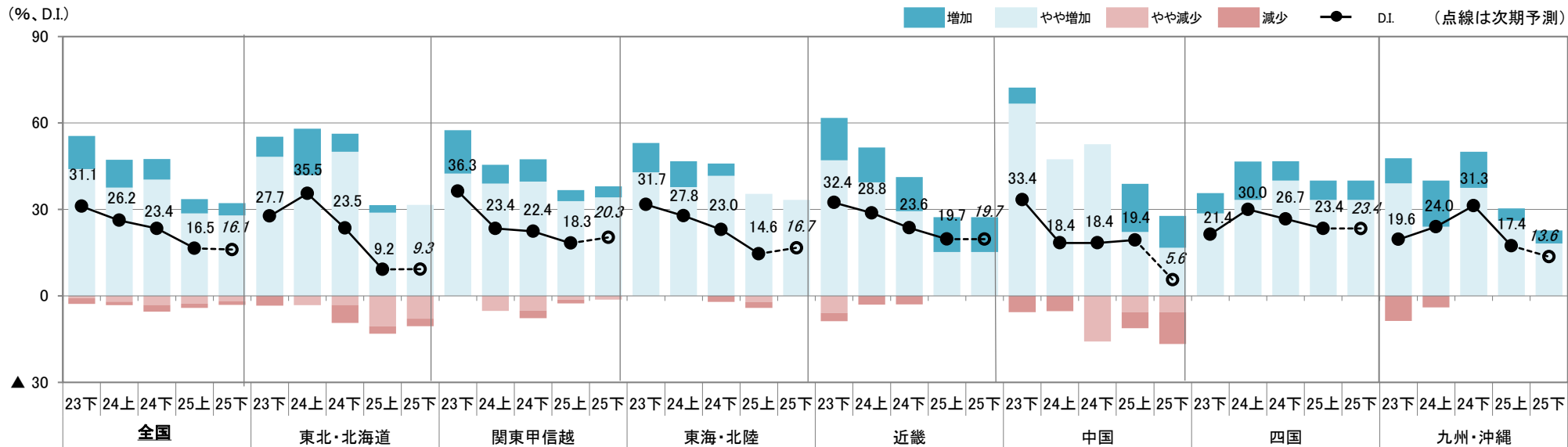


定例調査

3. 条件変更(信用保証付貸出)D.I.の推移【地域別】



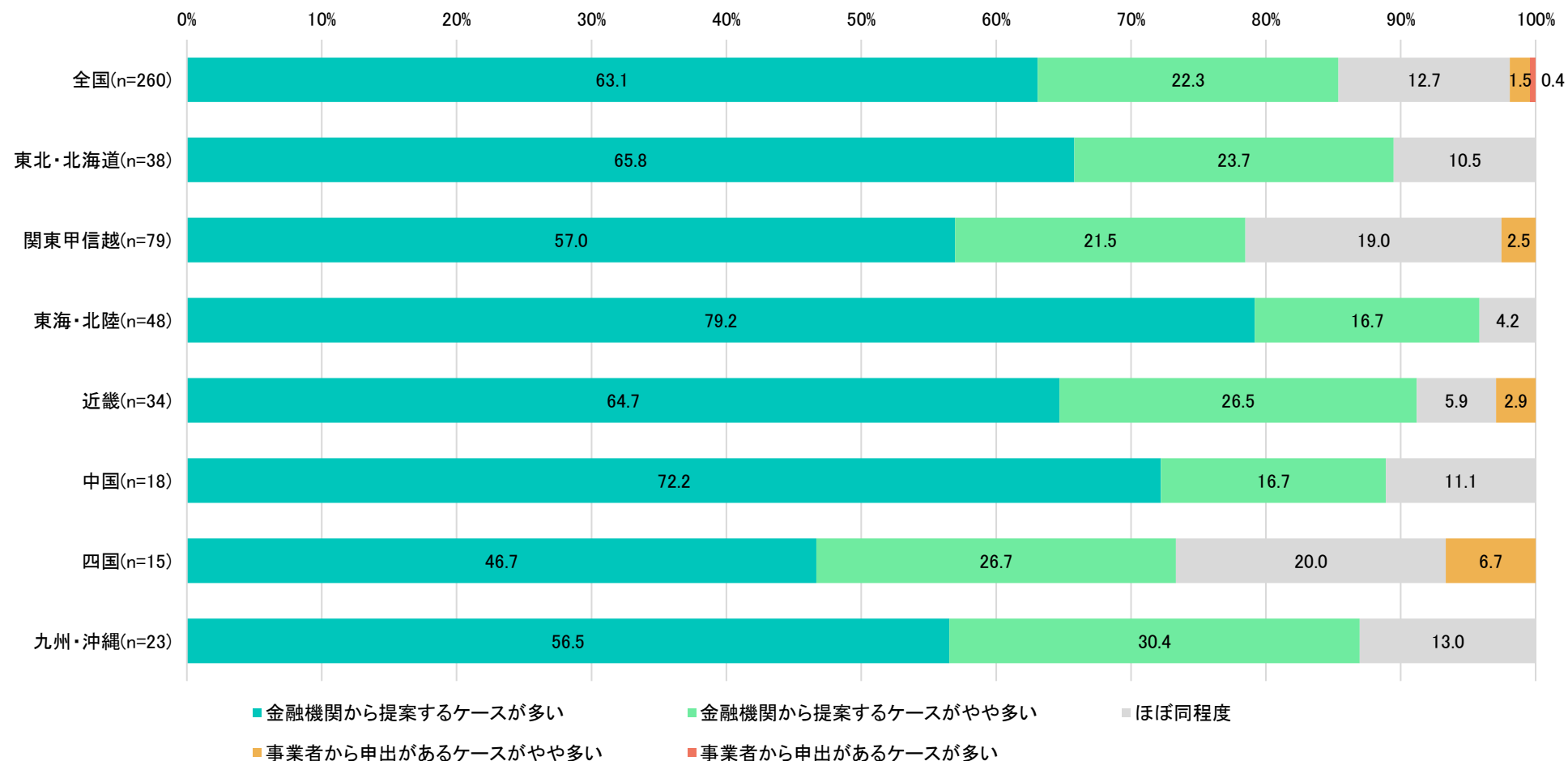
4. 代位弁済D.I.の推移【地域別】



特別調査 信用保証制度の利用状況について

1. 保証付き融資の利用経緯等【地域別】

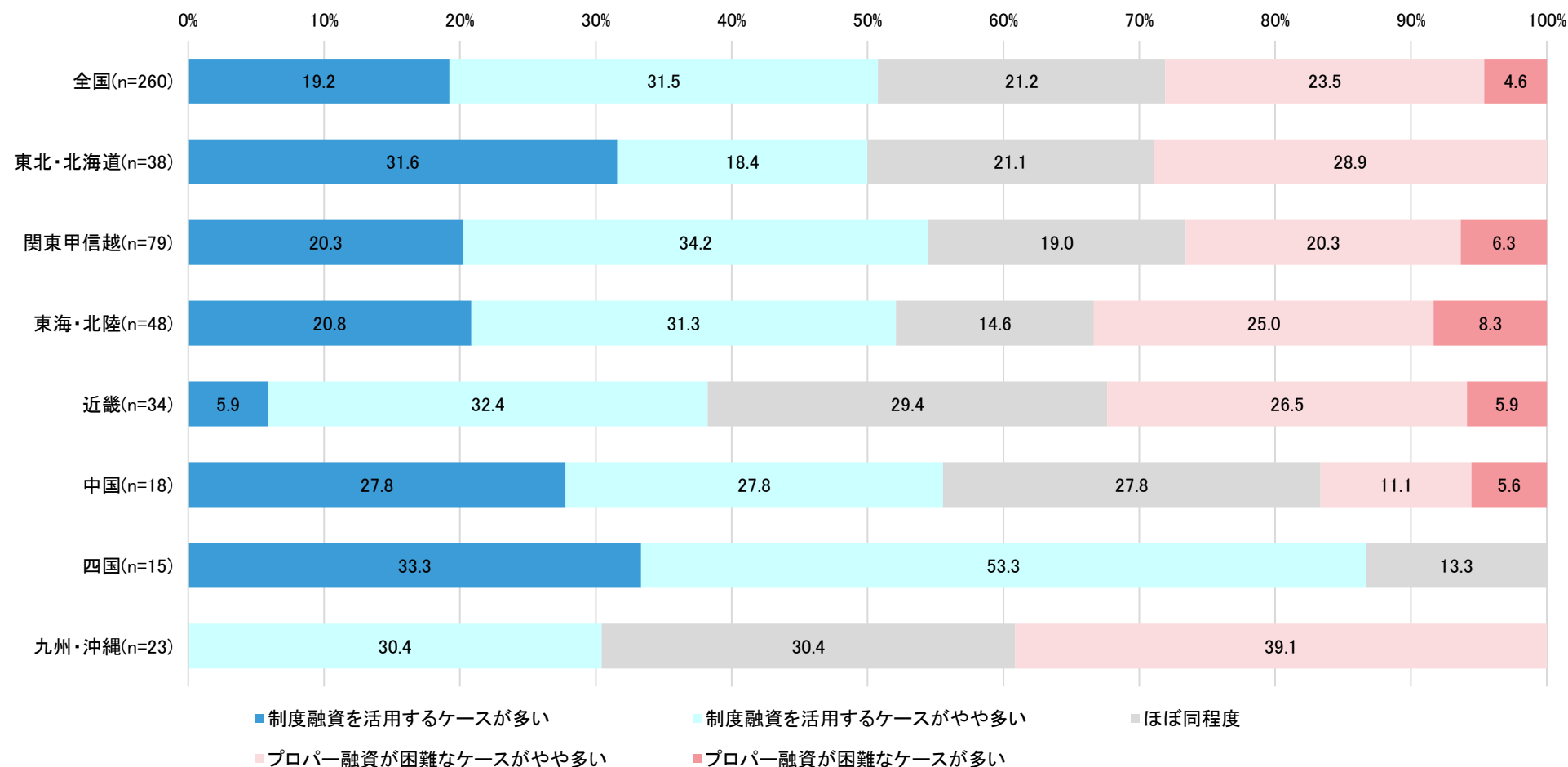
(1) 保証付き融資の利用経緯



特別調査 信用保証制度の利用状況について

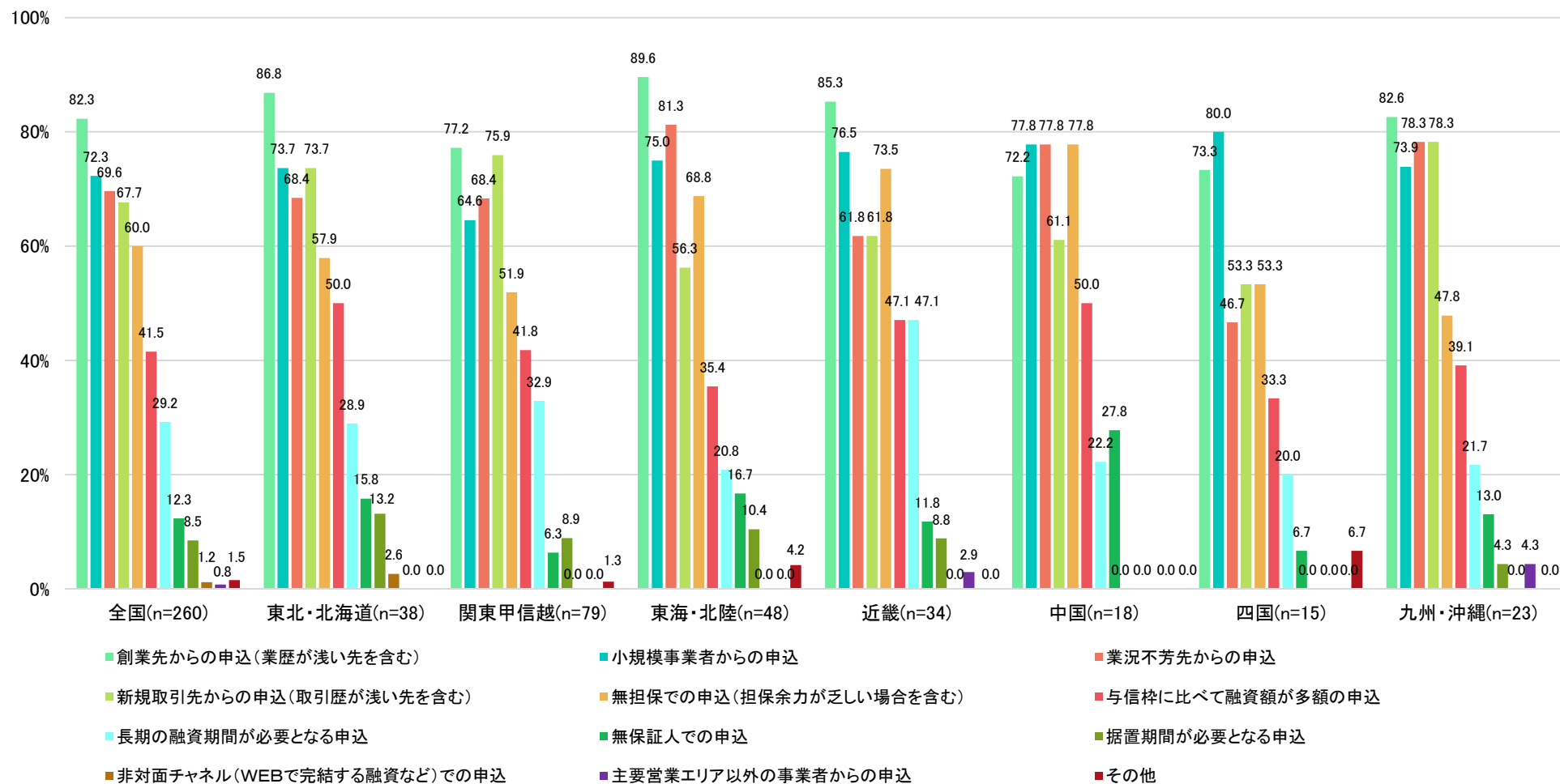
1. 保証付き融資の利用経緯等【地域別】

(2) 保証付き融資の提案状況(「自治体の制度融資を積極的に活用するケース」と「プロパー融資が困難なケース」との比較)



2. 保証付き融資を提案する可能性が高いケース【地域別】

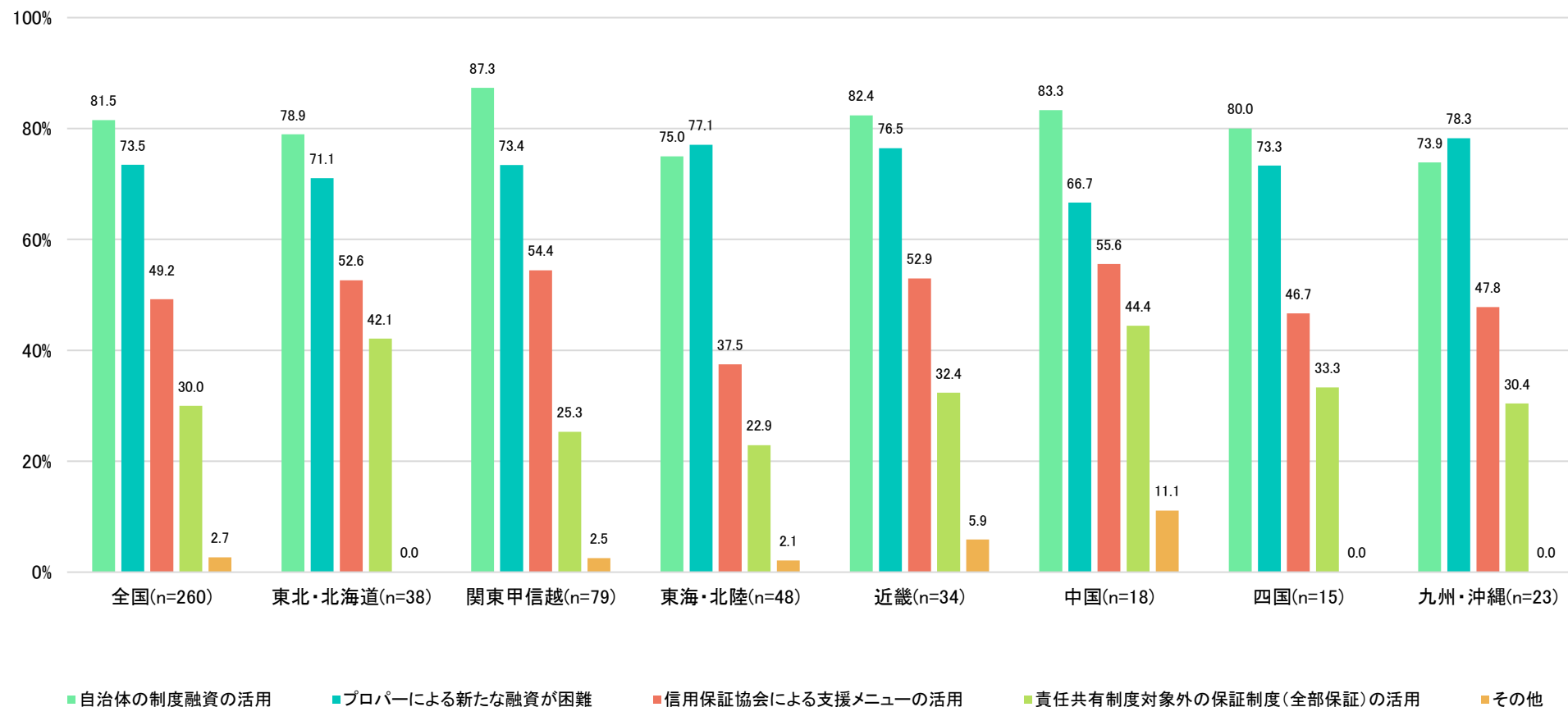
(1) 保証付き融資を提案する可能性が高いケース



(注) 複数回答(いくつでも回答可)のため、合計は100%を超える。

2. 保証付き融資を提案する可能性が高いケース【地域別】

(2) プロパー融資先へ保証付き融資を提案する可能性が高いケース



(注)複数回答(いくつでも回答可)のため、合計は100%を超える。